

## 米国 2024年3月の柑橘類出荷量予測

FreshPlaza 2024年3月29日

2023/24年度の最新の米国産柑橘類出荷量予測(2024年3月)は485万トンで、2022/23年度の最終総出荷量の490万トンから1%減となる。2024年3月の米国農務省農業統計局(NASS)の作物生産レポートは、国内の生産者は2022/23年度の最終的な出荷量に比べて11%増の277万トンのオレンジを出荷すると予測している。グレープフルーツの出荷量は、2022/23年度に比べて4%増の34万トンと予想されている。

レモンの出荷量は、その95%がカリフォルニア州の農場から供給されているが、2022/23年度の111万6千トンから2023/24年度には83万6千トンへ25%減少すると予想されている。タンジェリンの出荷量は、2022/23年度の97万1千トンから2023/24年度には90万4千トンへと7%減少すると予想されている。

(以下「米国農務省経済調査局報告書」についての記述を省略。同報告書の要点はNo.444参照)

訳注: この記事中の「トン」は米トン(ショートトン)であり、1米トン=約0.907トン(メートルトン)です。

## (関連記事)米国 柑橘類出荷量予測

米国農務省農業統計局(2024年3月8日)

フロリダ州農業消費者サービス局との共同発表

## 柑橘類の種類別出荷量及び予測出荷量 - 州別及び米国計

種類及び州	出荷量 <sup>1</sup>		2023-2024 予測出荷量 <sup>1</sup>	
	2021-2022 (1,000 箱)	2022-2023 (1,000 箱)	2月予測 (1,000 箱)	3月予測 (1,000 箱)
<b>バレンシア種以外のオレンジ<sup>2</sup></b>				
フロリダ州	18,250	6,150	6,800	6,800
カリフォルニア州 <sup>3</sup>	31,500	36,500	38,000	38,000
テキサス州 <sup>3</sup>	170	570	600	600
米国計	49,920	43,220	45,400	45,400
<b>バレンシア種のオレンジ</b>				
フロリダ州	22,950	9,650	13,000	13,000
カリフォルニア州	7,600	6,700	7,800	8,000
テキサス州 <sup>3</sup>	30	560	350	350
米国計	30,580	16,910	21,150	21,350
<b>オレンジ合計</b>				
フロリダ州	41,200	15,800	19,800	19,800
カリフォルニア州	39,100	43,200	45,800	46,000
テキサス州 <sup>3</sup>	200	1,130	950	950
米国計	80,500	60,130	66,550	66,750
<b>グレープフルーツ</b>				
フロリダ州合計	3,330	1,810	2,400	2,200
赤肉系	2,830	1,560	2,100	1,900
白肉系	500	250	300	300
カリフォルニア州 <sup>3</sup>	4,100	4,000	3,800	3,800
テキサス州 <sup>3</sup>	1,700	2,250	2,350	2,350
米国計	9,130	8,060	8,550	8,350
<b>レモン<sup>3</sup></b>				
アリゾナ州	1,250	1,400	900	900
カリフォルニア州	25,200	26,500	20,000	20,000
米国計	26,450	27,900	20,900	20,900
<b>タンジェリン及びマンダリン</b>				
フロリダ州	750	480	550	500
カリフォルニア州 <sup>3,4</sup>	17,500	23,700	22,000	22,000
米国計	18,250	24,180	22,550	22,500

<sup>1</sup> 1箱当たりの正味重量(ポンド) オレンジ: カリフォルニア州 80、フロリダ州 90、テキサス州 85。グレープフルーツ: カリフォルニア州及びテキサス州 80、フロリダ州 85。レモン: 80。タンジェリン及びマンダリン: カリフォルニア州 80、フロリダ州 95。

<sup>2</sup> カリフォルニア州ではネーブル種及びその他の品種。フロリダ州及びテキサス州では早生品種(ネーブル種を含む)及び中生品種。

<sup>3</sup> 前回の予測を持ち越し

<sup>4</sup> タンジェロ及びタンゴールを含む。